

日本、ナイジェリア北東部の女性支援開始  
ナイジェリア北東部における人道支援プロジェクト  
(国連女性機関 (UNWOMEN) 実施案件) 開始式

日時：平成30年6月7日

場所：アブジャ、シェラトンホテル

案件概要：人道危機が発生しているナイジェリア北東部に対して、国内避難民の女性への支援を行うために、日本政府は計95万米ドルを拠出し、国連女性機関 (UNWOMEN) を実施機関としてプロジェクトを行うこととしました。「保護・エンパワーメント及び強靱性構築支援：紛争被害にあった人々を対象とした社会経済的エンパワーメント機会のための安全な環境の形成 (Protection, Empowerment and Resilience Building of women in North East Nigeria, PERD)」プロジェクトでは、ボルノ州及びヨベ州を対象として、ボコハラムのテロにより避難を強いられた女性に対する生計の確立、司法制度へのアクセス強化のための支援を行います。今回行われた開始式には、菊田大使がUNWOMENのランプティ代表とともに出席したほか、先方からブハリ大統領夫人代理ポーリーン・タレン前プラトー州副知事のほか アイシャ・ジュマイ・アルハッサン女性開発省大臣、クエーネルUNDPナイジェリア事務所副代表等が出席しました。



菊田大使スピーチ



北東部の被害者に対して黙祷



ランプティUNWOMEN代表スピーチ



ランプティUNWOMEN代表と  
意見交換する菊田大使